



ミニ自然教室に行ってきました～！ ～待ちに待った 5 年生！楽しんできました。(3/4)～

昨年度の「沖縄県離島体験促進事業」に応募し、今年度 12 月に「渡嘉敷島体験」の予定でしたが中止。その代替で 10 月に「石川自然の家」に日帰り予定していましたが、感染者の急増で延期とし、その後、なかなか感染状況が落ち着かないまま、緊急事態宣言に入ったため、5 年生の子ども達に長い間、我慢させてしまっていました。2 月 28 日に宣言解除になると予想し、3 月 4 日 (木) に「ミニ自然教室」を企画。やっとの思いで実現しました。

当日は全員学年 T シャツを着て 8 時 30 分に糸満の「親水公園」へ出発！6 年生が見送りしていました。弁当タイム無しの給食時間までの帰校と大変短い時間でしたが、久しぶりにお友達と外で楽しんだようです。給食後は、学年ドッジビー大会！丸々 1 日、体を動かしていました。以下、やっとな実施できた「ミニ自然教室」についての感想を紹介します。

「私は、自然教室でドッジボールが楽しかったです。ドッジボールでは、私がミスしても『大丈夫』とチームメイトが言ってくれたので心強かったです。また、『誰かを当てたで賞』がもらえてとてもうれしかったです。(1 組：金城ここなさん)」
「私が自然教室で一番楽しかったことは、長いすべり台です。りこさんと前向きにすべったり、後ろ向きにすべったりしてとても

おもしろかったです。帰りのバスの時に疲れて寝てしまいました。でも、楽しかったです。(2 組：新垣美紀子さん)」
「ぼくたちは、ミニ自然教室のバスで音楽を流していました。行きのバスでは音量を大きくして口ずさみました。帰りはクイズをしましたが、ぐっすりと眠ってしまいました。(3 組：千代田康寛さん)」

やっとな実現したミニ自然教室。コロナ禍で制限もたくさんあったのですが、帰りのバスでは眠ってしまうぐらい、思い切り楽しんだようです。実施できて、本当に良かったです。(*^_^*)



GIGA スクール構想の実現に向けて、整備開始！ ～タブレット端末操作の職員研修会 (1/7) も行いました～

令和元年 12 月 19 日付け、萩生田光一文部科学省大臣のメッセージにあった「子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育 ICT 環境の実現 (GIGA スクール構想)」が、いよいよ実現化します。児童一人一台に PC タブレット、教室全員が同時にアクセスする通信環境を整えるため、先週末には PC 格納庫の搬入、夜間や休日を利用して、校内の高速大容量通信ネットワーク整備が進んでいます。

教師も端末操作に慣れるように、1 月 7 日には校内研として、那覇市立教育研究所の内間正樹指導主事をお招きして、研修会を行いました。次年度は、年 5 回の教師向けの研修会が予定されています。

授業改善に活かしたいと思います。

